

いしのまき

社協だより

編集と発行 石巻市社会福祉協議会

第3号

平成18年1月13日発行

〒986-0822

石巻市中央二丁目4番20号

TEL 0225(96)5290

FAX 0225(96)5223

謹賀新年！



「かしわホーム」をよろしくね。



共同募金の配分金で事務・事業を
管理するパソコンを購入。能率
向上を図っています。(H17.10)

「かしわホーム」って?
心身に障がいがある15歳以上の方々が通所し（定員10名）、指導員や仲間とともに軽作業を行っているところです。作業の内容は、主にウエス加工・古電線のはく線作業・枕カバー・造花などの製作です。また、季節行事【あ花見会・クリスマス会・枝豆とさつまいも栽培】・学習行事【移動研修・調理実習】などを取り入れて楽しく開催しています。
なあ、かしわホームの運営には、多くのボランティアさんの支援協力を得て進めています。

石巻市河北福祉作業所

「かしわホーム」
☎ 621-1078

この広報は、みなさまからの会費と、赤い羽根共同募金配分金の一部により発行しています。





新年を迎えて

社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会

会長 高橋興治

あけましておめでとうございます。みなさまには佳き新年をお迎えになられたこと、心からお慶び申し上げます。

昨年四月、新・石巻市の誕生に伴い、新・石巻市社会福祉協議会を設立し、社会福祉法に定める『地域福祉の推進役』としての使命を円滑に推進できるように、地域一体感の構築を目指し努めてまいりました。

平成十八年の新しい年にあたり、わが国の経済状況は回復の兆しが見えていたことは云え、低成長期にあり、国はもとより、地方においても財政再建が最大の課題となつております。また、少子・高齢化が進み、福祉へのニーズはますます高まって行く中、諸制度の見直し・改正が進められ、地方自治体や個人に、費用負担の増が押し寄せそうで不安な面が感じられます。このような社会状況の認識に立つて、社会福祉協議会におきましても、新・市の広い視野に立つて、今日までの福祉事業を見つめ直すことに努め、役割を果たしつつあると思われる事業、各地区の地域特性を考慮して続けていく事業、あるいは全市的に推進していくのが望ましい事業などを精査しつつ、行政当局とタイアップして、みなさまの御協力と御支援を得ながら、一歩ずつ推進してまいりたいと思っております。

社会福祉協議会では、みなさまからの会費や寄付金を活用して、介護用品の貸出しや、紙おむつ助成事業等を行っております。

介護保険事業として、デイサービス事業や訪問介護事業等を行つておりますので、御気軽に、御利用いただきたいと存じます。

石巻市共同募金委員会から

赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金運動 みなさまのあたたかいご協力ありがとうございます!

各家庭からの募金、
法人事業所の募金、街頭での募金、職場等を通じてたくさんのご協力をいただきました。



17.12.19 社団法人宮城県建設業協会石巻支部(金子利男支部長)より歳末たすけあい募金へ。



17.10.30 河北産業祭会場にて街頭募金を行いました。



10月4日・18日の2日間、飯野川第二小学校4年生が学校とビッグパンでキャップハンディ体験（下肢障害・視覚障害の疑似体験）をしました。「大丈夫?」「ひどくない?」など、なにげなく、相手を思いやる声かけがうれしかったという感想が多く寄せられました。



福祉指定校事業 どんなこと気づいたかな？感じたかな？

ミニティーサービスでは、集まつた一人ひとりが主役となつて自分たちのサークルを作つています。現在、後谷地、谷地、飯野本地、中野・牧野巣地区を会場に各地区毎月1回開催しています。

河北支所から
☎ 62-1077

ミニティーサービス

「あなたが主役!!」



手づくり花笠の製作中。「うまくできっぺが～。」

雄勝支所から

☎ 61-3011



雄勝公民館でボランティアさんが準備中。

▶配食サービス事業◀

雄勝ボランティア友の会では、70歳以上の人々暮らしの方を対象に、毎月1回手作り弁当を配達しています。

利用者のみなさまには、「作りたてが食べられてうれしい」「値段も安く、いろんなものが食べられて良い」など、大変喜ばれています。

詳しくは、雄勝支所まで。

グラウンドゴルフ体験会

10月28日（金）、各地区の老人クラブ会員を対象に雄勝グラウンドで開催されました。

「広い敷地を歩きながらなのでいい運動になる」「初めてやったが楽しかった」など、参加者から前向きの感想が聞け、今後も続けていく予定です。



楽しかった!「人生楽しみ会」

11月11日(金)、河南地区の一人暮らしの65歳以上の方を招待した「人生楽しみ会」を開催しました。

約30名が天童市のりんご園でりんご狩りをした後、天童温泉でゆっくりお湯につかりとても楽しい一日となりました。

また来年、元気な姿でお会いしましょう~。



キャップハンディ 体験学習

河南支所から

☎ 72-3725



なかなか操作が難しいね~

10月4日(火)、河南西中1年生87名がキャップハンディ体験学習に取り組みました。「視覚障害・上肢障害・下肢障害」の3グループにわかれ、全員がすべての体験を通して福祉に対する理解を深めました。

受講生募集室 陶芸教室

平成18年4月から始まる陶芸教室の受講生(第11期生)を募集します。

- ★ 募集人数 16名(定員になり次第締め切り)
- ★ 対象者 河南地区にお住まいの60歳以上の方
- ★ 申込方法 住所・氏名・生年月日・電話番号を記入しハガキでお申し込みください
- ★ 申込先・問い合わせ先 石巻市河南老人福祉センター ☎ 987-1101 石巻市前谷地字黒沢前35番地 ☎ 72-2904
- ★ 申込期限 3月31日(金) 当日消印有効
- ★ 諸経費 材料費を負担していただきます。



11月12・13日、ピーチフェスティバル2005が、桃生保健センター・桃源荘・地域福祉センター(ピーチランド)を会場に開催されました。この事業は、毎年行われており、「健やかな暮らし」と「愛」をテーマに各関係者による手作りのお祭りです。13日の本祭は天氣にも恵まれ、「よろしく市」も開かれたためが多くの方々(約800名)が参加されました。また、「次

市社協として初めての正月を迎えることができました。今年もそして来年度もよろしくお願いいたします。さて、今回は昨年11月に行われた健康と福祉の祭「ピーチフェスティバル2005」について報告いたします。

桃生支所から

☎ 76-1020

「みんなそろって明るい正月」を迎えることができました。今年もそして来年度もよろしくお願いいたします。

桃生支所でも無事、石巻市社協として初めての正月を迎えることができました。今年もそして来年度もよろしくお願いいたします。

寒中お見舞い申し上げます

今年もピーチランドへ
おいでよ!



参加された方々、お祭り気分を味わっていただきたいでしょうか? そして、保健や福祉について興味を持っていただけましてどうですか? 今年も、新たな「いしのまきもの」の良さを発見できるようみなさまのご協力をお願ひいたします。

代を担う子供たち」と題して、地区内各小・中学校の子供たちの学習発表。「今を担う大人たち」として、健康ダンベル体操や、健康寸劇などが披露されました。前夜祭も150名以上の方々が集い、ふれあいの灯、神楽、桃次郎劇団の公演、フラダンス、そして桃華会の太鼓演奏などで盛り上がりました。



「はまぎく」居住部門の様子

北上支所から
☎ 67-2031

石巻市北上高齢者生活福祉センター

「はまぎく」◆居住部門

「はまぎく」では、原則として老人世帯（一人暮らし・二人暮らし等）の方で、高齢などの理由により独立して生活することに不安がある人に一定期間住居を提供しています。

センターには一人部屋が6室、二人部屋が2室あります。寝具・テレビ・電気こたつ・座卓なども備え付けてあり、家庭と同じ雰囲気で利用できます。

また、二人部屋には、専用の洗面台も設置されています。

利用する際は、自炊でするので食材・炊事用具・洗面用具などが必要になります。

一日一人当たりの利用料は、利用者世帯の所得により段階があります。

詳しくは北上支所まで。
男性の一人世帯等、定期的な安否確認が必要な世帯を対象に、ハガキ配達時の声掛けを第2・第4土曜日に実施しています。

ハガキで安否確認

声掛けは、鮎川郵便局と大原浜郵便局のご協力により郵便配達員が行っています。ハガキは、「絵てがみサークルふきのとう」の会員と、牡鹿地区小・中学校の児童生徒が趣向をこらして書いてあります。



牡鹿支所から
☎ 45-2684

災害に備える研修会開催

11月11日（金）、牡

鹿保健福祉センターにおいて「災害に備える住民研修会」を開催しました。大規模災害時にあける災害ボラ

ンティアと社協の役割について北上支所小松次長と雄勝支所阿部係長が話した後、千葉晃氏（女川消防署牡鹿出張所）、小野寺文夫氏（河南広瀬町下地区自主防災会）を講師に迎え、災害時の被害を最小限に抑えるために個人や地域が備えとして何をすべきかについて熱のこもった講話をいただき、理解を深めました。



“とってもいがす” 各地区で 「生きがいデイサービス」

石巻支所では、ああむね 65 歳以上の家に閉じこもりがちな方(※)を対象に、「頭の体操」や「創作活動」、輪投げなど体を使ったゲームを通じ、心身機能の維持向上を目的とした生きがい対応デイサービス事業を行っています。

旧石巻市の各地区集会所などを会場に、月曜日から金曜日までの 5 日間(10:00 ~ 15:00) 実施しており、週 1 回の利用を約 130 名の方が楽しみにしています。

田代地区は月 1 回開催です。

(※心身機能がああむね自立している方、
もしくは介護保険で要支援と認定された方。)

詳しくは次にお問い合わせ下さい。

石巻市役所・福祉課高齢福祉グループ

(☎ 95-1111・内線 431) または

石巻市社協デイサービスセンター福寿荘

(☎ 97-5223) まで

石巻支所から
☎ 96-5290



水曜日、寿楽荘会場での風
船バレーの様子。
【それ、アタックだー!】

【石巻支所受付分】 貞山一丁目町内会様
(松本久嘉会長)・石巻地区生コンクリート協同組合様・お多須快人(小野寺文夫)様・石巻レスキューサポートバイク様・白土茂様・湊小学校父母教師会様・石巻郵便局利用者友の会様・石巻草趣俱楽部様・石巻飼料懇話会様(磯良雄代表幹事)・「わたしの部屋」様(宇都宮タミコ代表)・サンファン感謝デー実行委員会様(菊田昭会長)・故亀山孝一様・石巻市町内会連合会女性部会様(鶴岡けい子会長)・石巻合板アパッチオールスター様・地域と健康を考える会(松緑会館チヤリティバザー収益金)様・湊第二小学校区子供会育成会連絡協議会様・法山寺幼稚園様・石巻市立蛇田小学校父母教師会様・ガールズカウト宮城第16団様・阿部トシ子様(渡波町3)・加藤庸三様(駅前北通り1)・湊地区老人クラブ連合会女性部様・遠藤とき子様(丸井戸)・河村存様(緑町1)・石巻西口タリーカラブ様・匿名希望1件

【河北支所受付分】 遠藤義盛様(馬鞍)・笠原るゑ子様(鶴家)・菅原茂様(大森)・高橋鶴義様(長面)・星一郎様(五十五人)・佐々木繁利様(梨の木)・三浦くに子様(川の上)・佐藤正之様(福地)・兼重重二郎様(女川町)・佐々木光子様(針岡)・(株)ナリサワ電氣様・袖満孝様(新寺)・狩野栄三様(針岡)・三條清隆様(長

ひろがる善意の輪 ご寄附ありがとうございました 社会福祉のために

17・8・18・12・22まで受付分

【石巻支所受付分】 貞山一丁目町内会様

(松本久嘉会長)・石巻地区生コンクリート協同組合様・お多須快人(小野寺文夫)様・石巻レスキューサポートバイク様・白土茂様・湊小学校父母教師会様・石巻郵便局利用者友の会様・石巻草趣俱楽部様・石巻飼料懇話会様(磯良雄代表幹事)・「わたしの部屋」様(宇都宮タミコ代表)・サンファン感謝デー実行委員会様(菊田昭会長)・故亀山孝一様・石巻市町内会連合会女性部会様(鶴岡けい子会長)・石巻合板アパッチオールスター様・地域と健康を考える会(松緑会館チヤリティバザー収益金)様・湊第二小学校区子供会育成会連絡協議会様・法山寺幼稚園様・石巻市立蛇田小学校父母教師会様・ガールズカウト宮城第16団様・阿部トシ子様(渡波町3)・加藤庸三様(駅前北通り1)・湊地区老人クラブ連合会女性部様・遠藤とき子様(丸井戸)・河村存様(緑町1)・石巻西口タリーカラブ様・匿名希望1件

面> 梨沢弘様(針岡第一)・匿名希望7件
【雄勝支所受付分】 ゆずりは芸(中里孝一会長)

中バレーボー部親の会様・石巻河南消防団第3分

團2部様・河南地区年金友の会様・須江山根

分館様・一期維持管理会様・たんぽぽの会様・

広友会様・河南西中剣道部親の会様・石巻河

南ライオンズクラブ様・広瀬町上子ども会様・

つくりの会様・交通安全協会河南支部須江

分会様・大番所ミニデイサービス様・農産物直売所友の会様・梅木消防様・和瀬コミュニ

ティ様・小崎水稻生産組合様・J.Aいのま

き河南地区女性部様・同青年部様・鹿又小P

T A様・十期生陶芸教室愛好会一同様・和瀬

保育所様・鍍塙農家支部様・かなん市民まつ

り実行委員会様・石巻地方農業共済組合様・

齊藤哲朗様(和瀬)・河南東中バスケットボ

ル親の会様・和瀬小学校ホーラ児童会様

【牡鹿支所受付分】 鮎川実業団様・鮎川森

林組合様・おしかじゅ二アリーダーサークルくじ

らうず様・伊藤せつ子様(鮎川)・小野寺文夫

様(広瀬)・匿名希望1件



17.11.7 法山寺幼稚園より
バザー収益金を社会福祉のために

ボランティアセンターつうしん

災害ボランティア講座を開催しました — 延べ 80人が参加 —



海水を飲料水に変える装置。参加者も実際に飲んでみました



手づくりの「地震瓦版」による家庭での防災アイディアの紹介
—お多須快人—

第1回目：9月27日(火) 於 石巻地方広域水道企業団

「地震体験車」の地震体験と非常食試食、石巻赤十字病院・佐々木功災害救護係長より、非常時の心得などのお話、石巻消防署職員から、応急手当の実技指導があった。水道企業団職員は非常時体制や各家庭での日頃の備えの大切さを強調した。

第2回目：9月29日(木) 於 向陽地区コミュニティーセンター

4名のパネラーによる講話。それぞれの活動内容や宮城県北部地震・新潟県中越地震での実体験を基にした各氏の話に、会場の人人はすっかり引き込まれ、防災の重要性を真剣に学んだ。

パネラー

- ◆ 石巻市役所防災対策課 課長補佐 鈴木芳一氏
- ◆ 石巻レスキューサポートバイクネットワーク 元会長 武藤浩光氏
- ◆ お多須快人（河南広渕町下地区）会長 小野寺文夫氏
- ◆ 宮城県建築士会石巻支部 副支部長 白土茂氏

参加者の感想…

- ・災害時の安全救護の大切さ、その後の安全処置を勉強したので、地震対策に充分役立てたい。
- ・近所に老人が多いし、自分の子どもたちのためにも安全確保に役立てていきたい。

アンケート結果

- ①今後も、災害ボランティアに関する研修会等に参加したいと思いますか?
 - 参加したい (98%) • わからない (2%)
- ②大規模災害時、社協で「石巻市社協災害救援ボランティアセンター」を設置・運営することはご存知でしたか?
 - 知っていた (54%) • 知らなかった (46%)
- ③被災後に（自分・家族が無事だったとして）ボランティアセンターの運営スタッフとして活動しようと思いませんか?
 - 活動しようと思う (69%) • わからない (29%) • したくない (2%)



ボランティア保険について

- ・ボランティア保険とは……ボランティア活動中の事故を補償するものです。

【例】①ボランティア自身がケガをした（傷害事故）

②他人にケガをさせてしまった、他人の物を壊してしまった（賠償事故）

掛金は一人あたり年間 300 円 (さらに大きな補償のプランもあります)

・補償期間は、毎年 4月 1日から、翌年 3月 31日まで です。

※詳細は、下記までお問い合わせ下さい。

石巻市ボランティアセンター(市社協内) ☎ 96-5290 または、お近くの社協支所へ。



